

第 2 期  
高 知 県  
ス ポ ー ツ  
推 進 計 画  
V e r . 5

概要版

スポーツが変える！

あした  
未来へつなぐ！

# 計画の概要

## 計画の期間

平成30（2018）年度～令和4（2022）年度

## 計画策定の背景及び趣旨

高知県は、これまで課題解決の先進県を目指して、経済の活性化や日本一の健康長寿県づくり、南海トラフ地震対策をはじめとする政策を全力で実行してきました。

こうした中、県民のスポーツニーズの多様化や本県のスポーツを取り巻く環境の変化に応じたスポーツ振興を目指して、県民をはじめ、市町村やスポーツ関係団体などと連携・協働し、県民がスポーツを通じて健やかで心豊かに、支え合いながら生き生きと暮らすことのできる社会の実現をより確実なものとするため、平成30年3月、「第2期高知県スポーツ推進計画」を策定しました。

さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大により変化するスポーツ活動に対応するため、スポーツにおけるデジタル技術の活用など新しい時代に即したスポーツ振興を図るとともに、多様化する地域の課題やニーズに応じたスポーツ機会の拡充や本県の特色ある自然環境を生かしたスポーツツーリズムの活性化などの取り組みを重点強化し、「第2期高知県スポーツ推進計画Ver. 5」へバージョンアップしました。

## 計画の基本方針

### 第2期高知県スポーツ推進計画が目指すもの

本県スポーツの現状を踏まえた取り組みを抜本強化し、スポーツを通じて本県が抱える課題解決を図り、高知県の明るい未来につなげていくためには、県民誰もが日常的・自発的に将来にわたってスポーツに親しみ、夢や志を育むことができる環境づくりや、トップアスリートの輩出、スポーツの価値や魅力を通じた地域の一体感や活力の醸成が必要であると考えます。また、スポーツを通じて、グローバルな社会課題を解決し、持続可能な世界の実現を目指すための国際目標であるSDGs（\*）の達成に貢献していきます。こうしたことから、本計画においては、

### 目指す姿

**スポーツを通じて  
健やかで心豊かに、支え合いながら  
生き生きと暮らすことのできる社会**

を目指す姿とします。

### 基本理念

さらに、目指す姿の実現に向け2つの基本理念を定めました。

#### （1）将来にわたって誰もがスポーツに親しみ夢や志を育むことができる環境をつくる

すべての地域において、年齢、性別、障害の有無等に関わらず、県民誰もが各々の関心や適性等に応じて、安全安心な環境の下で日常的・自発的にスポーツに親しみ、日本を代表するトップアスリートや指導者などを目指して夢や志を育むことができる環境づくりを進めます。

#### （2）スポーツの価値や魅力を通じて活力ある地域づくりにつなげる

スポーツは楽しさや喜びをもたらすとともに、青少年の健全育成や地域間・世代間などの様々な交流の促進、健康増進など多面的な効果をもたらすことから、スポーツの価値や魅力を通じて、地域の一体感や活力の醸成を図り、地域の活性化や共生社会の実現、健康づくりなど幅広い分野につなげます。

（\*）SDGs＝持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）

2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標で、17のゴールと169のターゲットから構成されている。



# 取り組み目標

目指す姿と計画の基本理念に基づき、以下の3本柱の取り組み目標とこれに横断的に関わる施策の方向性を定め、強化の対策を推進します。

## 施策の柱 1 スポーツ参加の拡大

### ◆県内すべての地域で「みる」「する」「ささえる」スポーツの参加人口が拡大する

県民誰もが、障害の有無に関わらず、各々の年代や関心、適性等に応じて、身近な地域で日常的にスポーツに親しむことができる機会の充実を図り、「みる」「する」「ささえる」といった多様なスタイルでスポーツに参加する人口の増加を目指します。

基本  
目標

- 成人の週1回以上のスポーツの実施率を**65%以上**
- 1年間に直接会場でスポーツを観戦した者の割合を**50%以上**
- スポーツに関するボランティア活動を行っている者の割合を**10%以上**

## 施策の柱 2 競技力の向上

### ◆全国トップレベルの選手が増加し、日本を代表する選手等を多数輩出する

個々の適性に応じた選手の発掘や系統的な育成・強化体制の充実により、全国トップレベルの選手を数多く育成するとともに、オリンピック・パラリンピックをはじめとする世界トップレベルの大会に出場するなど、日本を代表する選手や、そうした選手を支える指導者等を本県から多数輩出することを目指します。

基本  
目標

- 国民体育大会の総合順位：**30位以内**
- 国民体育大会の獲得競技得点：**900点**
- 日本を代表する選手等の輩出人数：**40人以上**

## 施策の柱 3 スポーツを通じた活力ある県づくり

### ◆スポーツを通じて一体感や活力ある地域社会を実現する

スポーツツーリズムの推進や地域におけるスポーツサービスの提供を通して、人材の活用・育成の充実、移住促進、交流人口の拡大、雇用の創出を図り、経済や地域の活性化につなげます。

基本  
目標

- 県外からのスポーツによる入込客数：**14万人**
- 市町村で行われているスポーツイベント（大会）の数：**420回**  
※市町村が主催・共催・後援などで関わりのあるイベント（大会）の数

## 3本の柱に **横断的** に関わる施策の方向性

### ◆オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツの振興

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催及び参加国の事前合宿等の招致を通じたスポーツ機運の高まりを好機と捉え、将来を担う子どもたちが夢や希望を抱いてスポーツに取り組み、県民の誰もがスポーツに親しめる環境づくりや、地域の活性化につなげる取り組みを進めます。

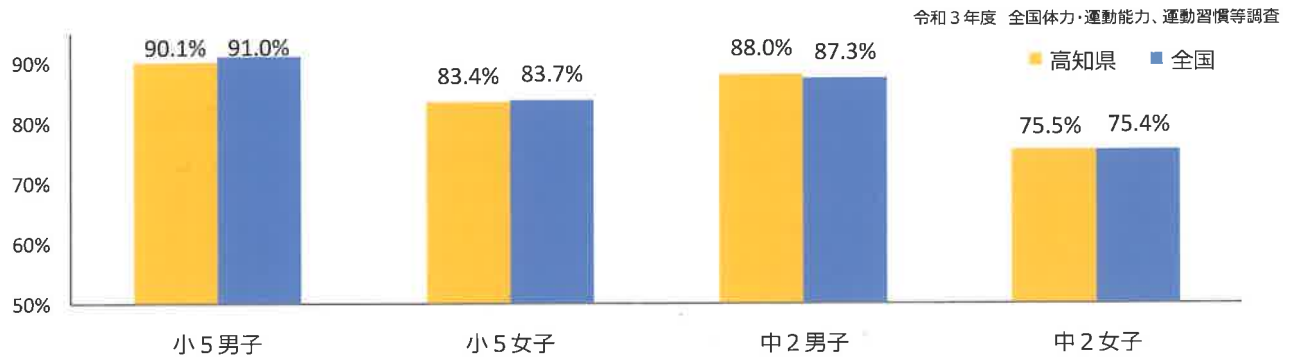
## 本計画におけるスポーツの範囲

本計画での「スポーツ」は、競技としてルールに則り活動する陸上競技や球技、武道などだけではなく、体操、ダンス、レクリエーションとして行われる身体活動や、軽度の運動も含むものとしています。

# 高知県のスポーツの現状

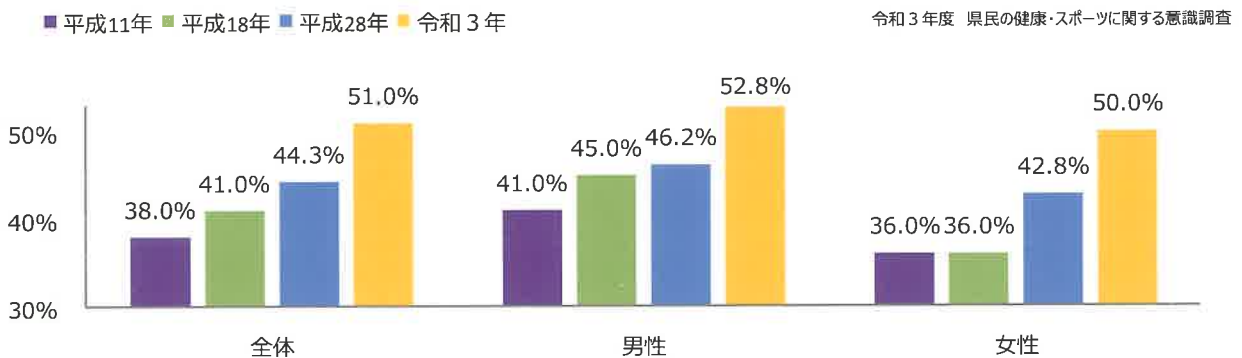
## 子どもの運動・スポーツの状況

### 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツが好きな子どもの割合



## 成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率の推移

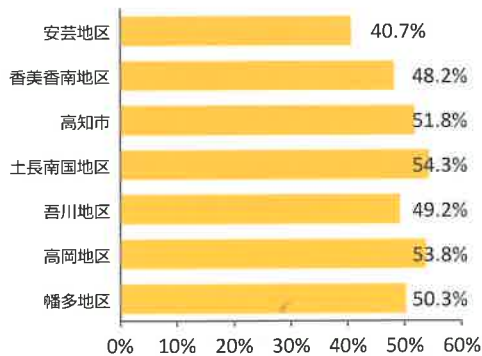
### 成人の週1回以上運動・スポーツを実施する者の割合



## 地域別のスポーツの状況

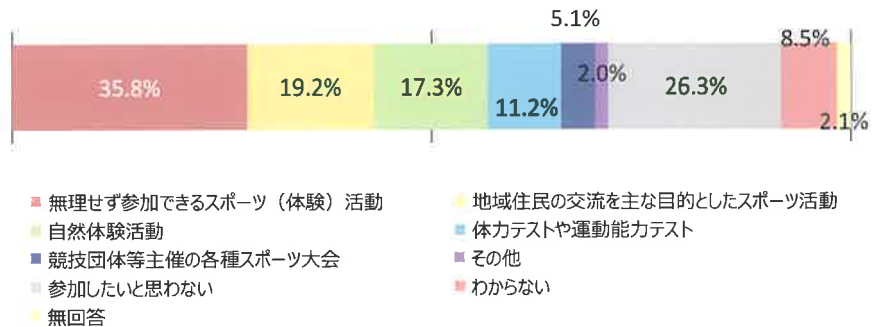
### 週1日以上運動・スポーツを行った者の割合

令和3年度 県民の健康・スポーツに関する意識調査



### 地域でのスポーツ行事で参加したいもの

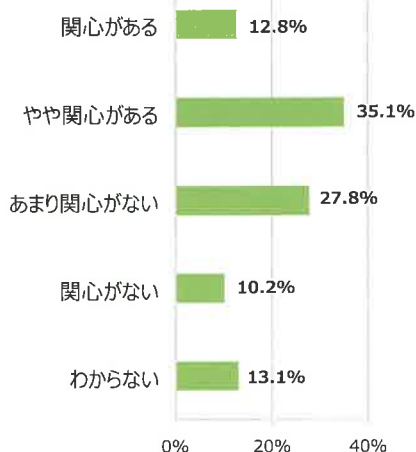
令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査



## 障害者スポーツの状況

### 障害者スポーツへの関心

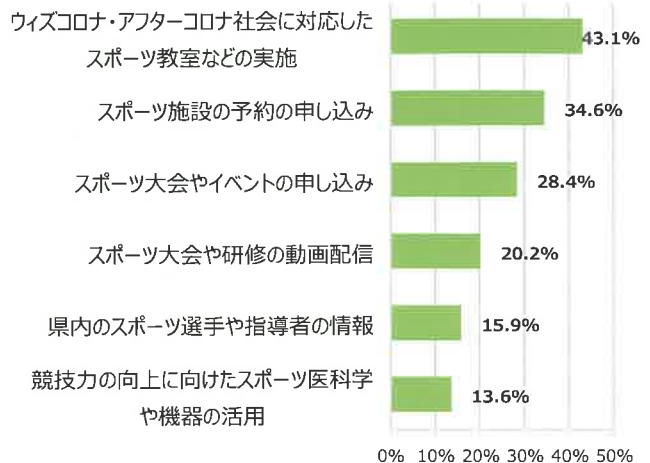
令和3年度 県民の健康・スポーツに関する意識調査



## スポーツのデジタル化の状況

### デジタル化したら良いと思うスポーツの取り組み

令和3年度 県民の健康・スポーツに関する意識調査



# 高知県のスポーツの現状

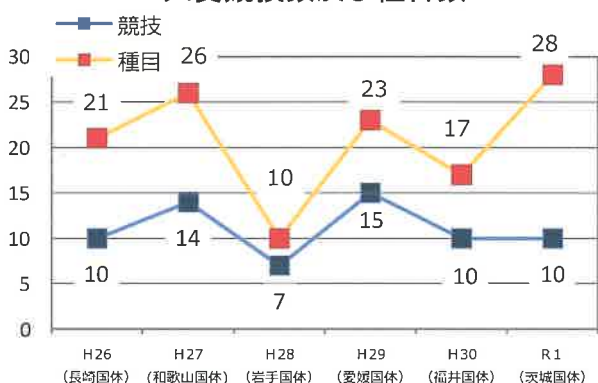
## 競技スポーツの状況

### 国民体育大会における獲得得点および順位の推移

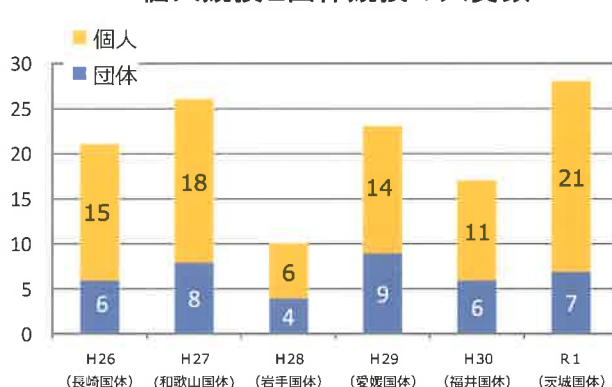
※令和2年度（鹿児島国体）及び令和3年度（三重国体）は、新型コロナウイルス感染症の影響により未開催



### 入賞競技数及び種目数

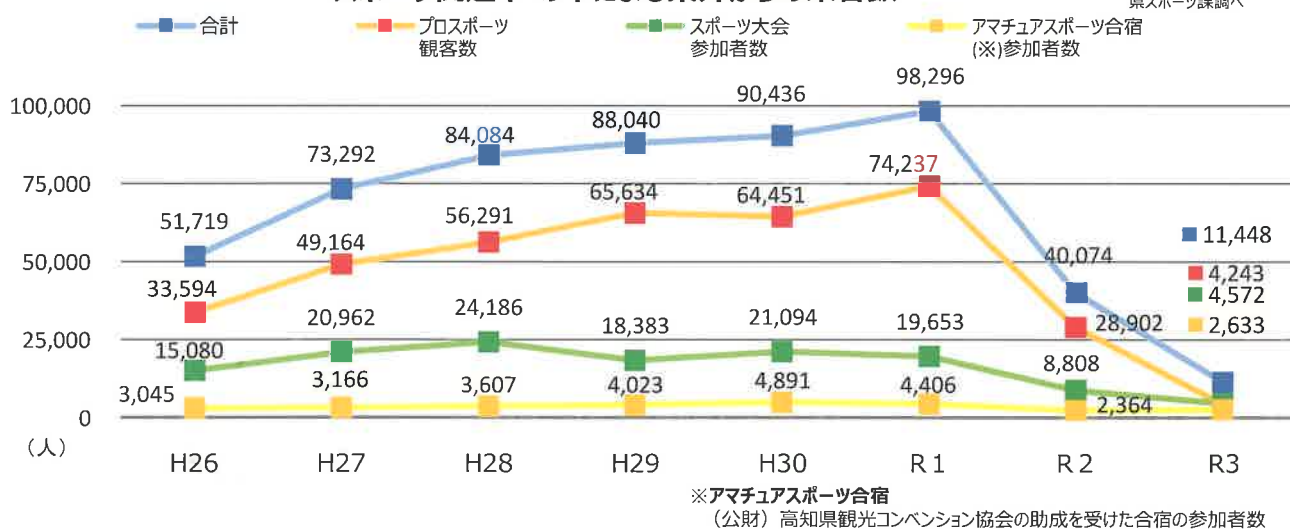


### 個人競技と団体競技の入賞数



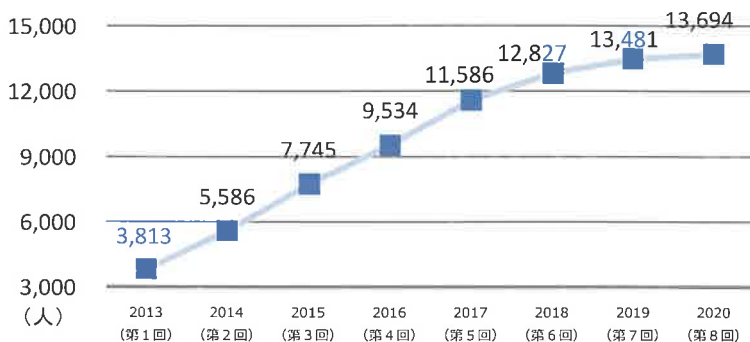
## スポーツツーリズムの状況

### スポーツ関連イベントによる県外からの来客数



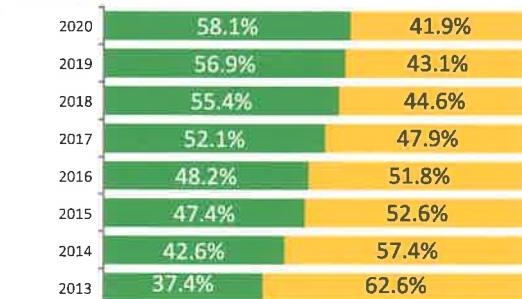
### 高知龍馬マラソンの大会実績

エントリー者数 ※令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止



### エントリー者数の県内・県外の割合

高知龍馬マラソン実行委員会調べ



# 第2期高知県スポーツ推進計画における強化ポイントの全体像

施策の柱①		スポーツ参加の拡大	
(1)	<b>新たなスポーツ推進体制による持続可能な地域スポーツの推進</b> <b>拡</b> ○地域のニーズや課題に応じたスポーツ機会の拡充 ・多様なニーズを捉えた取組の拡充 ・継続した活動につなげる体制づくり ・民間団体や企業等が核となる新たなスポーツ推進体制との連携 <b>新</b> ○スポーツにおけるデジタル技術の活用 ・多様なスポーツ場面におけるデジタル技術の効果的な活用	(4)	<b>中山間地域におけるスポーツ活動の充実</b> <b>拡</b> ○地域のニーズや課題に応じたスポーツ機会の拡充【再掲】 ・多様なニーズを捉えた取組の拡充 ・継続した活動につなげる体制づくり ・民間団体や企業等が核となる新たなスポーツ推進体制との連携 ○ジュニア選手育成【再掲】 ・スポーツを知る・出会う機会の拡充(発掘) ・地域の実情に応じた子どものスポーツ環境の充実(育成・強化) <b>拡</b> ○リモートでスポーツ教室や研修等ができる環境の充実 ○スポーツツーリズムによる交流人口の拡大
	<b>ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</b> ○スポーツを「知る」「始める」機会の拡充 ・情報発信の強化 / ・気軽にスポーツに親しむ機会の拡充 ○ジュニア選手育成 ・スポーツを知る・出会う機会の拡充(発掘) ・地域の実情に応じた子どものスポーツ環境の充実(育成・強化) ○地域における子どものスポーツ環境づくり ・スポーツの裾野拡大に向けた取り組みの充実 ・子どものスポーツ環境の充実に向けた取り組みへの支援		<b>多様なスポーツ機会の提供</b> <b>拡</b> ○本県の特徴ある自然環境を生かしたスポーツツーリズムの活性化 ・ぐるっと高知サイクリングロードの活用の充実 ・地域の特徴ある自然環境を生かしたスポーツツーリズムの推進 ・自然環境を生かしたスポーツ大会への効果的な支援
	<b>障害者のスポーツ参加機会の拡充</b> ○障害者スポーツの充実 ・障害者スポーツの活動支援 ・障害者が参加しやすい環境づくり ・スポーツ情報の活用の充実 ・障害者スポーツの理解啓発の推進 ・障害者スポーツセンターを核とした取り組みの拡充		<b>スポーツを通じた健康増進</b> ○スポーツを通じた健康増進 ・高知家健康パスポート事業による健康づくりの推進
(2)		(5)	<b>スポーツに親しむ場の確保</b> ○スポーツ施設等の充実に向けた取組の支援(高知県スポーツ推進交付金) <b>拡</b> ○リモートでスポーツ教室や研修等ができる環境の充実【再掲】
(3)		(6)	

施策の柱②		競技力の向上	
(1)	<b>新たなスポーツ推進体制による戦略的な競技力強化</b> ○さらなる競技力向上に向けた強化 ・競技団体の実情に応じた効果的な強化 ・全高知チームによる重点強化 ・選手強化におけるPDCAの徹底	(3)	<b>指導者等の育成及び受け入れの推進</b> ○ジュニアに関わるスポーツ指導者の拡大及び指導力向上 ・ジュニアに関わるスポーツ指導者の拡大・指導力向上 ・ITを活用した研修機会の拡充(トレーニング、コンディショニング指導等)
	<b>系統立てた育成・強化体制の確立</b> ○ジュニア選手育成【再掲】 ・スポーツを知る・出会う機会の拡充(発掘) ・地域の実情に応じた子どものスポーツ環境の充実(育成・強化) ○地域における子どものスポーツ環境づくり【再掲】 ・スポーツの裾野拡大に向けた取り組みの充実 ・子どものスポーツ環境の充実に向けた取り組みへの支援		<b>拡</b> スポーツ医科学の効果的な活用 ○高知県スポーツ科学センター(SSC)の体制強化 ○スポーツ医科学の効果的な活用の促進 ○研修内容の充実
(2)		(4)	
		(5)	<b>スポーツ施設・設備の整備</b> ○スポーツ施設等の充実に向けた取組の支援(高知県スポーツ推進交付金)【再掲】 <b>新</b> ○スポーツにおけるデジタル技術の活用【再掲】 ・多様なスポーツ場面におけるデジタル技術の効果的な活用

施策の柱③		スポーツを通じた活力ある県づくり	
(1)	<b>スポーツを通じた経済・地域の活性化</b> ○スポーツツーリズムによる交流人口の拡大【再掲】 <b>拡</b> ○スポーツ合宿のさらなる誘致強化 ・ターゲットを絞った誘致のさらなる強化 / ・大会の誘致 / ・市町村や民間団体等と連携したスポーツ合宿の受け入れ <b>拡</b> ○本県の特徴ある自然環境を生かしたスポーツツーリズムの活性化【再掲】 ・ぐるっと高知サイクリングロードの活用の充実 / ・地域の特徴ある自然環境を生かしたスポーツツーリズムの推進 ・自然環境を生かしたスポーツ大会への効果的な支援 <b>新</b> ○スポーツにおけるデジタル技術の活用【再掲】 ・多様なスポーツ場面におけるデジタル技術の効果的な活用		

3本の柱に横断的に関わる施策の方向性		オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツの振興	
(1)	<b>拡</b> オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツの振興 ○国際的なスポーツ交流の推進 ○オリンピック・パラピアンと連携した体験・学びの機会の提供		○障害者スポーツ(パラスポーツ)の推進 ○新たなスポーツへの対応

# 目標達成に向けた主な取り組み

## 地域のニーズに応じたスポーツ活動の充実

地域のスポーツクラブ等が核となり、多分野の関係者が連携し、住民の多様なニーズ等に応じたスポーツサービスを提供する取り組みを進めます。



## 障害者のスポーツ参加機会の拡充

障害のある方が気軽にスポーツ参加できる機会の拡充や、競技力向上を目指す取り組みへの支援等を行い、障害のある方が身近な地域で安心してスポーツ活動に取り組める環境づくりを進めます。



## 地域における子どものスポーツ環境づくり

障害の有無に関わらず、子どもたちが身近な地域でスポーツに出会い、各々が希望するスポーツを続けられる環境づくりに取り組みます。



## パスウェイシステムによる選手の発掘・育成

子どもたちが自分の適性に応じたスポーツに出会うための測定会の開催や、多様なプログラムにより運動能力を高める取り組み等を進めます。



## 全高知チームによる有望選手の重点強化

全国トップレベルの指導者の監修のもと、競技ごとの有望選手を戦略的に育成・強化する「全高知チーム」の取り組みの充実を図り、さらなる競技力の向上につなげます。



## スポーツ医科学のさらなる活用

健康増進や競技力向上に向けた技術練習等が、合理的かつ効果的に行われるよう、スポーツ医科学の見地から様々なサポートの充実を図ります。



## プロスポーツ・アマチュアスポーツの誘致

野球・サッカー・ゴルフなどのプロスポーツのキャンプや大会の誘致のほか、日本代表チームやトップチームの合宿誘致に取り組み、交流人口の拡大や競技力向上につなげます。



## 本県の特徴ある自然環境を生かしたスポーツツーリズムの活性化

サイクリングやカヌーなど本県の特徴ある自然環境を生かしたスポーツアクティビティの活性化に向けて、環境整備やプロモーションを推進します。



## 高知龍馬マラソンの開催

県民のスポーツや健康への関心を高め、生涯スポーツの普及・振興を図るとともに、魅力ある大会づくりによりスポーツツーリズムを推進します。



## スポーツにおけるデジタル技術の活用

スポーツ活動におけるリモートの活用やデジタル機器の活用の拡充を図り、ウィズコロナ・アフターコロナの社会におけるスポーツ活動を推進します。



## 国際的なスポーツ交流の推進

東京2020大会のホストタウンの取り組み等を通じた多分野の交流を促進するとともに、大会後のレガシーとして、事前合宿で受け入れた国と受け入れ市町村等との交流の継続や地域の活性化につなげます。



## オリンピック・パラリンピアンと連携した体験・学びの機会の提供

スポーツへの関心を高め、スポーツ参加の拡大につなげるため、オリンピックやパラリンピアンとの協力を得て、学校や施設等においてスポーツ体験やスポーツに関する学びの機会を提供します。



# 施策体系図

柱	施策の方向性	具体的な施策
1 スポーツ参加の拡大	(1) 新たなスポーツ推進体制による持続可能な地域スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな地域スポーツ推進体制の確立</li> <li>○支える人材や場の充実</li> <li>○官民協働によるスポーツ資源の効果的な活用</li> </ul>
	(2) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭や地域における遊びを通じた運動の推進【幼児期】</li> <li>○学校(小学～大学)や地域におけるスポーツ機会の充実【児童期・青年期】</li> <li>○職場(企業)や地域におけるスポーツ機会の充実【壮年期・老年期】</li> </ul>
	(3) 障害者のスポーツ参加機会の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>○障害者スポーツの活動支援</li> <li>○障害者が参加しやすい環境づくり</li> <li>○スポーツ情報の活用の充実</li> <li>○障害者スポーツの理解啓発の推進</li> <li>○障害者スポーツセンターを核とした取り組みの充実</li> </ul>
	(4) 中山間地域におけるスポーツ活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中山間地域における地域住民のニーズに応じた活動の充実</li> <li>○ジュニア選手育成</li> <li>○リモートでスポーツ教室や研修等ができる環境の充実</li> <li>○スポーツツーリズムによる交流人口の拡大</li> </ul>
	(5) 多様なスポーツ機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本県の豊かな自然環境を生かしたスポーツ活動の推進</li> <li>○新たな大会やイベントを通じたスポーツ活動の推進</li> </ul>
	(6) スポーツを通じた健康増進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</li> <li>○県民の健康状態やニーズに応じた効果的なプログラムなどの提供</li> </ul>
	(7) スポーツに親しむ場の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存施設やオープンスペース等の有効活用</li> <li>○スポーツ施設・設備の整備</li> <li>○リモートで教室や研修等が実施できる環境の整備</li> </ul>
2 競技力の向上	(1) 新たなスポーツ推進体制による戦略的な競技力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな強化推進体制の確立</li> <li>○育成・強化活動に対する支援の充実</li> </ul>
	(2) 系統立てた育成・強化体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○育成プログラムによる系統的な育成・強化の推進</li> <li>○子どもの適性に応じた発掘・育成の推進</li> <li>○運動部活動における重点強化</li> <li>○身近な地域でスポーツを切れ目なく続けられる環境づくり</li> <li>○大学や企業の競技スポーツ活動の推進</li> <li>○シニア世代の競技力の向上</li> <li>○トップ選手の重点強化</li> <li>○障害者スポーツの競技力の向上</li> </ul>
	(3) 指導者等の育成及び受け入れの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年代や習熟度に応じた質の高い指導やサポートができる指導者等の育成</li> <li>○優秀な指導者等の県内への招へい・受け入れの促進</li> </ul>
	(4) スポーツ医科学の効果的な活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツ医科学拠点によるスポーツ医科学サポートの推進</li> <li>○スポーツ医科学のサポートを行う人材の育成</li> <li>○各競技団体等におけるスポーツ医科学の効果的な活用の促進</li> </ul>
	(5) スポーツ施設・設備の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○競技拠点となるスポーツ施設や設備の整備</li> <li>○リモートで教室や研修等が実施できる環境の整備</li> </ul>
3 スポーツを通じた 活力ある県づくり	(1) スポーツを通じた経済・地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツツーリズムによる交流人口の拡大</li> <li>○地域におけるスポーツサービスの拡充</li> </ul>
<b>3本の柱に横断的に関わる施策の方向性</b>		
(1)	オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツ参加の拡大</li> <li>○オリンピック・パラリンピック等を契機とした競技力の向上</li> <li>○オリンピック・パラリンピック等を契機とした地域の活性化</li> </ul>

